

休校中の 漢字学習の進め方 2

～「意味をもつ文字」を使いこなして、

考えや気持ちを伝えあうために～



漢字ドリル学習の進め方

※学校再開後も、漢字学習は、原則として自分で進めます。やり方を理解して、自分のペースで計画的に進める力をつけることも目的の一つだからです。

※以下の手順を参考にして、一学期のドリルを30番のページまで進めておきましょう。

【一文字ずつの練習の仕方】

①音読3回。(音読み・訓読み、文例、熟語を続けて3回繰り返す。)

②指なぞり3回。(書き順の声を出しながら、大きな漢字を3回指でなぞる。)

③書き順練習指なぞり3回。(1画ずつ、1画目にもどりながら指なぞりをする。)

「**1**・**1**、**2**・**2**、**3**・**1**、**2**、**3**、**4**…」

④空書き3回。(書き順の声を出しながら、3回空書きする。)

⑤鉛筆なぞり。(1ミリもはみ出さないように鉛筆でなぞる。)

⑥鉛筆書き。(ドリルのマスすべてを、ていねいにうめる。)

※漢字の広場など、間のページは、好きな時に取り組む。

30まで終わったら、漢字チェックを自学ノートで進めましょう。やり方は次のページ!

漢字チェックの進め方

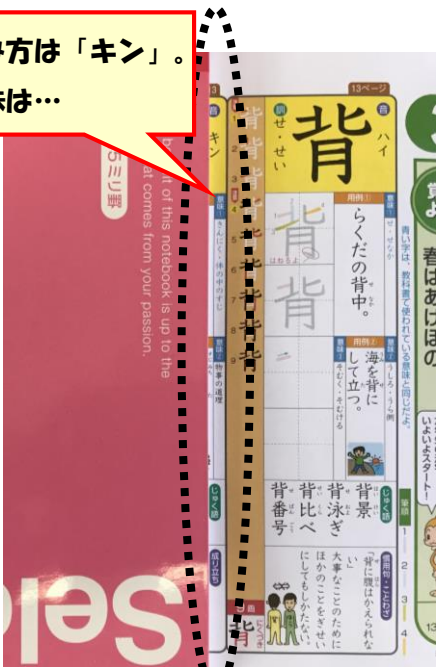
※学習した漢字が書けるようになったかは、しっかりとチェックしないと確かめられません。書けるようになったつもりをなくしましょう。

※何度も自分でチェックして、思い出すことで確実に覚えることができます。

※チェックして、忘れていた漢字は、練習します。

※方法は以下の通りです。厳しく行うことが大切です。

①ノートなどで漢字ドリルの読み以外を隠して、空書きできるかチェック。



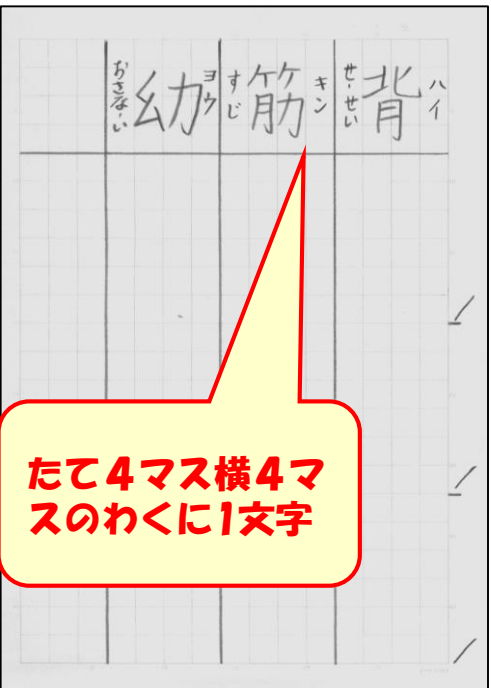
②書けなかった漢字は、上に✓を入れる。30のページまで、一気にチェックする。次回のチェックで書けたら✓は消す。



③書けなかった漢字を自学ノートに書きだしておく。

たて4マス横4マスを使って大きく書く。

必ずその場で書き出すこと！



「漢字練習」の進め方

※チエックした漢字を練習するのが「漢字練習」です。
 ※「漢字練習」は、✓がついた漢字について、自学ノートに 次のように取り組みます。

次の例は、書けなかった漢字が3文字の場合。

① たて横4マスを使って書き出した、✓のついた漢字の横に読みを書く。

② 書き順を声に出して言いながら、ゆっくり丁寧に右下に書く。

たて2マス横2マスのわくに1文字。

③ その左に、ドリルに載っている熟語を一つ、書く。

④ 次の漢字に移り、同じように書き順を声に出して言いながら、ゆっくり丁寧に右下に書く(4マスに1文字)。

⑤ それを繰り返し、3回ずつ練習したら、日付を書き終了。

⑥ 何日か空けて、同じ手順で練習する。

※熟語は、その行が終わるまで、好きなタイミングで書きましよう。
 まとめて書いてもよいです。

空いているところは、文を作るなど、自由に練習しましょう。

幼	幼	筋	筋	背	背
虫	幼	肉	筋	景	背
幼	幼	鉄	筋	背	背
子	幼	筋	筋	背	背
幼	幼	腹	筋	背	背
少	幼	筋	筋	背	背
幼	幼	筋	筋	背	背
な	幼	金	筋	背	背
じ	幼	筋	筋	背	背
み	幼	筋	筋	背	背

たて2マス横2マスのわくに1文字。左に熟語を書く。

幼	幼	筋	筋	背	背
虫	幼	肉	筋	景	背
幼	幼	筋	筋	背	背
子	幼	筋	筋	背	背
幼	幼	腹	筋	背	背
少	幼	筋	筋	背	背

一日分

幼	幼	筋	筋	背	背
虫	幼	肉	筋	景	背
幼	幼	鉄	筋	背	背
子	幼	筋	筋	背	背
幼	幼	腹	筋	背	背
少	幼	筋	筋	背	背

別の日

幼	幼	筋	筋	背	背
虫	幼	肉	筋	景	背
幼	幼	鉄	筋	背	背
子	幼	筋	筋	背	背
幼	幼	腹	筋	背	背
少	幼	筋	筋	背	背
幼	幼	筋	筋	背	背
な	幼	金	筋	背	背
じ	幼	筋	筋	背	背
み	幼	筋	筋	背	背

漢字ドリル音読の進め方

※漢字学習では、まず読めることが大事です。読めない字は書けないし、書けたとしても使えませんよね。

※読み終えるまでの目標時間を決めます。

※読む箇所、方法は以下の通りです。

※休校中は、音読は好きな時にやりましょう。

①漢字の読み方(音読み・訓読み)

②熟語

③例文

を、それぞれ、一冊丸ごと最初から最後まで通して音読します。ページをめくるのもすばやく！

【①の音読】

- ①の読み方をすばやく、しっかりと声を出して音読する。
- 一回目のタイムをもとに目標タイムを設定しましょう。

【②の音読】

- ②の熟語の部分だけを音読する。
- 一回目のタイムをもとに目標タイムを設定しましょう。

【③の音読】

- ③例文の部分を音読する。
- 一回目のタイムをもとに目標タイムを設定しましょう。